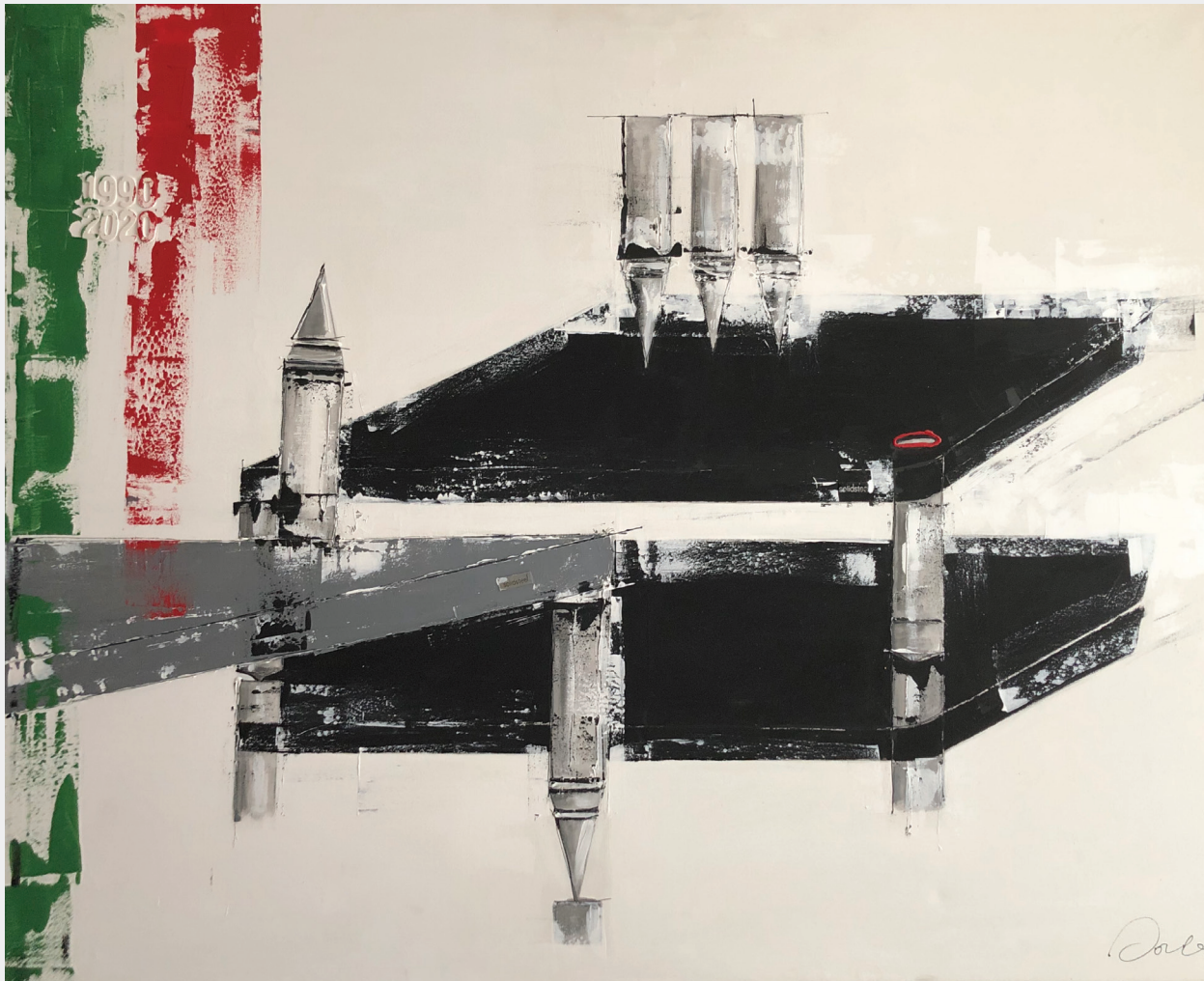


オーディオ用ラック・スタンド製品カタログ 2022年10月

 **solidsteel**

MADE IN ITALY SINCE 1990



Painted by Dora Bellini - "Solidsteel 1990-2020".

親愛なるオーディオ愛好家の皆様へ。 創業30年にあたって

伝統、革新、そして音楽への限らない情熱 —— ソリッドスティールの一貫したポリシーです。

長い歴史を重ねつつ、製品とサービスの絶え間ない改善を繰り返してきました。

音楽ファンの皆様のご要望に深く寄り添い、オーディオコンポーネントとしての進化を細部まで追求し続け、
おかげさまで、ついに創立30周年を祝うことができました。

長年に渡る努力を皆様に認めていただけたことを、たいへん誇らしく思います。

重要な節目を迎え、今まで積み重ねてきた一年一年の歴史を胸に、チーム一同、さらなる高みへと邁進していきます。

1990年に創業して以来、私たちの活動を信頼いただいたすべての音楽ファン、オーディオファンの皆様に感謝いたします。

皆様のご支援がなければ、ソリッドスティールブランドがここまで発展することは決してなかったでしょう。

これからも常に「音楽のために、ただそれだけのために」皆様に愛されるブランドであり続けられますよう努力してまいります。

ソリッドスティールMCグループ
代表取締役ガエターノ・コンティ&チーム一同

製品概要

ハイパースパイク(HF)シリーズラック

一般的なネジ式スパイクは細くて華奢なものですが、ハイパースパイクはそういうものとは根本的に別物と言って良いでしょう。Solidsteelの誇る高い金属加工技術により、高硬度のステンレス鋼製の柱そのものに直接ネジ溝を切削加工。これにより、脚一本一本独立した高さ調整機能の利便性はそのままに、スパイク脚の部分と幹となる柱の部分の一体感を向上。高い強度を維持し、不要共振の抑制に成功しました。

2006年にオーディオ市場に颯爽と登場。以来、高い品質と信頼性により、多くの支持をいただき、今やSolidsteelの象徴ともいえる機構に成長しました。



ラインナップ中核を受け持つ「HFシリーズ」は、このハイパースパイクを最下段の4本の脚に使用しています。

いずれのモデルもスタック式のモジュール構成となっており、各レベルの高さを個別に調整することはもちろん、購入後にさらに棚を追加していくことも可能です。

オーナーのライフスタイルの変化に追従可能な柔軟性。音響機器としての性能と、家具としての使い勝手を両立し、長年に渡ってご愛用いただける製品です。

スピーカースタンド

「ヴィンテージシリーズ」の別名に恥じない、ブランド初期から30年にも渡る超ロングセラーであり、Solidsteelを代表する大定番である「SSシリーズ」スピーカースタンド。溶接により組み上げられた、非常に剛性の高い構造は、欧州を代表する定番アイテムと言ってよいでしょう。



その他

Solidsteel社は長い歴史を持ち、膨大な製品ラインナップを擁しています。そのため現時点でここでご紹介できる商品はそのごく一部に過ぎません。他のモデルについては今後順次ご紹介していきますが、もしご興味のあるSolidsteel製品やカスタムオプションへのご要望などございましたら、個別に対応させていただきます。詳細については、販売店またはベッドフォードサウンドまでお気軽にお問い合わせください。



SSシリーズスピーカースタンド

ブランド初期の1992年から現在まで、なんと30年間も製造されている超ロングセラー、「SSシリーズ」スピーカースタンド。ステンレススチール製のフレームを溶接により組み上げた非常に剛性の高いつくりは信頼感あふれるものです。今やヨーロッパのオーディオ界を代表する定番製品であり、「ヴィンテージシリーズ」の別名でも親しまれています。

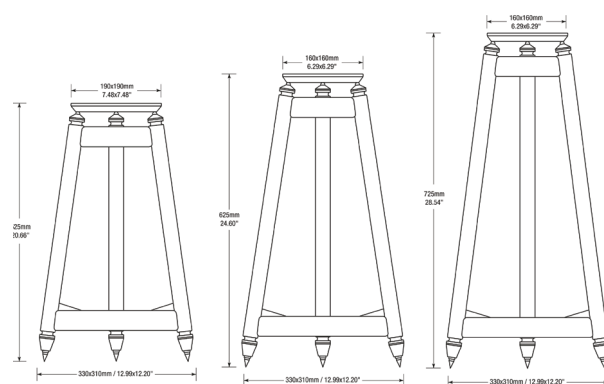
小型モニタースピーカーの性能を発揮するには、以下の要素が重要です。

1. リスナーの耳に合わせ、正しい高さに配置する
2. 床の振動から適切に隔離する
3. 転倒しないようしっかりした台に設置して安定性と剛性を確保する

Solidsteel SSシリーズでは、小型のモニタースピーカーやブックシェルフスピーカーの適切なセットアップに必要とされるこれらのポイントをしっかりと押さえ、スピーカーの潜在能力をフルに引き出します。フレームと台座の間には3つの高精度ボールベアリングを搭載し、床との振動を適切に分離する構造です。小型から中型の機器を3本脚で支えるのは安定性の観点からも非常に理にかなっていると言えます。また、カメラが好きな方なら、プロ用三脚の多くがイタリア製であることを思い出して笑みが漏れることでしょう。

ステンレス製スパイクはスクリュー着脱式ですので、脚一本ごと高さやバランスの微調整が容易にできます。さらに、この孔からフレーム内に制振材(砂や金属粉など)を充填して音質をチューニングすることも可能。MDF製のトッププレートも交換可能で、16cmx16cmと19cmx19cmの2種類のサイズをご用意しています。

また、付属の粘着パテ「パタフィックス®」をお使いいただければ、比較的大型のスピーカーでも滑り落ちることなく安定して支えることができます。



SS-5, SS-6, SS-7
マットブラック



SS-7
マットホワイト



SSシリーズスピーカースタンド 仕様・価格一覧

	SS-5	SS-6	SS-7
天板材質	高級MDF ラッカー塗装仕上げ		
フレーム材質	ステンレス鋼		
外形寸法	W 330mm x H525mm x D310mm	W 330mm x H625mm x D310mm	W 330 x H725 x D310mm
天板寸法	W190mm x D190mm	W160mm x D160mm	W160mm x D160mm
重量	11.5 Kg	12.2 Kg	13 Kg
価格	2台1組セット価格 91,800円+税 (税込 100,980円)	2台1組セット価格 94,800円+税 (税込 104,280円)	2台1組セット価格 102,800円+税 (税込 113,080円)
仕上げ	●マットブラック ●マットホワイト ●無塗装(RAW)仕上げ		
推奨・適合 スピーカーの例	中型～大型のブックシェルフ、モニタースピーカー。 以下のモデルおよび近いサイズの機種が適合 * BBC LS5/9 * B&W 805 D3*, D4* * JBL L-52 Classic* * Spondor Classic 3/1* * Amphion Argon3S* など	小型～中型のブックシェルフ、モニタースピーカー。 以下のモデルおよび近いサイズの機種が適合 * Harbeth P3ESR XD* * BBC LS3/5A * KEF R3*, LS50* * FYNE Audio F500 * B&W 805 D3*, D4* * JBL L-52 Classic* * Sonus Faber Lumina I* * Amphion Helium 410*, Argon 1* * Monitor Audio BRONZE50-6G* など	小型～中型のブックシェルフ、モニタースピーカー。 以下のモデルおよび近いサイズの機種が適合 * Harbeth P3ESR XD* * BBC LS3/5A * KEF R3*, LS50* * FYNE Audio F500 * B&W 805 D3*, D4* * JBL L-52 Classic* * Sonus Faber Lumina I* * Amphion Helium 410*, Argon 1* * Monitor Audio BRONZE50-6G* など

※すべてペア価格



SSスタンド「無塗装仕上げ」について

30年の歴史を誇るSSシリーズに、昨年新たに追加された「無塗装仕上げ」が加わりました。

塗装で下地を覆い隠してしまうのではなく、素材の味を生かした仕上げです。

Solidsteelの前身「コンティ」社がドゥカティのオートバイのためのマフラーなどを作っていた頃の原点を思い出させます。

溶接跡も生々しく、無骨で荒々しく、それでいて美しい。

「ギア」という言葉がぴったりの、質実剛健な「道具としての美」を追求しました。



SS-5
無塗装仕上げ

solidsteel

HF Series

HFシリーズHiFiラック

「HFシリーズ」は、全体の荷重を支えるために最も重要な最下段の4本脚部分にハイパースパイクを採用した、Solidsteelの中核モデル。
大切なオーディオシステムを安心して委ねていただける高品質なラックです。

美しい仕上がりのフレームは、直径40mmのステンレス鋼を、最先端技術で長時間かけて丁寧に切削加工。そして、底面から全体を支える、最下段のハイパースパイク。
各段の最大荷重は80kgを誇り、振動伝播を極限まで抑制するため、重量バランスを幾何学的に計算し、最小の接触面積で各部を支えるためのベストポジションにスパイクを配置しました。
十分な強度を備えながら、イタリア製品らしい洗練されたサポートシステムに仕上がっています。

棚板には、最高グレードの30mm厚のMDF木材を使用。傷に強く美しい塗装が目を惹く、6種類の多彩な仕上げからお好きなものをお選びください。

モジュール構成により、各段の高さを個別に調整可能です。
(145～365mmまで、20mm刻みで10種類)
しかもスタック式のため、購入後にさらに棚を追加することも可能。オーナーのライフスタイルの変化に柔軟に対応します。

高い性能と利便性、そしてリビングルームにマッチする、シンプルでエレガントな、飽きのこないデザイン。長期に渡って安心してご愛用いただける逸品です。



HF-2
マットブラック



HF-3
グロスホワイト



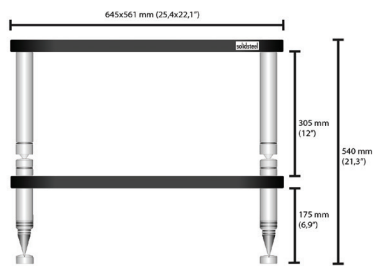
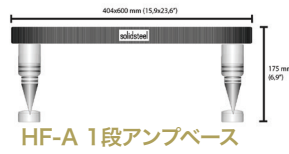
HF-4
グロスブラック

solidsteel

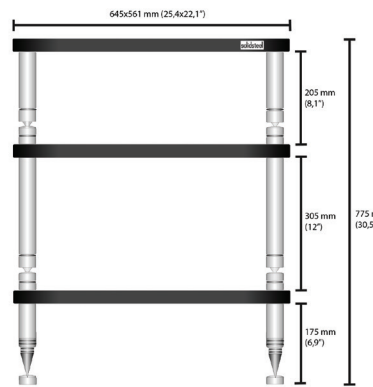
フレーム構成

トラディショナル
スパイク

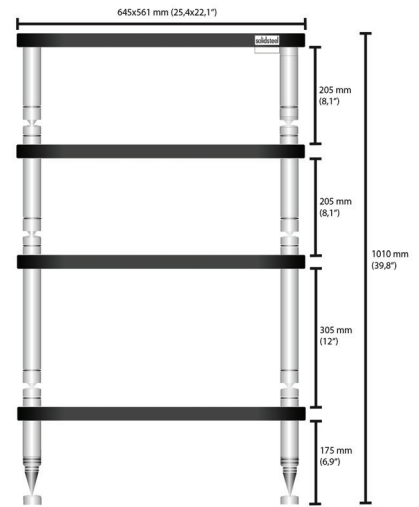
ハイバースパイク



2段ラック HF-2



3段ラック HF-3



4段ラック HF-4



HF-2
アメリカン・ナチュラル・ウォルナット
(※艶消し)



HF-2
インディアン・ローズウッド
(※艶消し)



HF-2
インドネシアン・マカッサル・エボニー
(※艶有り)

HFシリーズラック 仕様・価格一覧

		スタンダードカラー	プレミアムカラー
共通仕様	色	●フラットブラック ●グロスブラック ●グロスホワイト	●アメリカン・ナチュラル・ウォルナット ●インディアン・ローズウッド ●インドネシアン・マカッサル・エボニー
	棚板材質	高級 MDF ラッカー塗装仕上げ	
	フレーム材質	ステンレス鋼	
	スパイクタイプ (中段)	トラディショナルスパイク	
	スパイクタイプ (最下段)	ハイパースパイク	
	水平寸法	645x561mm	
	段間調整幅	中段：H145-325mm (20mm 刻みで 10 段階) 最下段：H165-325mm (20mm 刻みで 9 段階)	
	対応段数	1-4 段	2-4 段
個別仕様・価格	1 段	HF-A (パワーアンプ用スタンド) W404xD600xH130mm, 重量 8kg	取扱いなし
		税込価格 106,700 円 (97,000 円 + 税)	
		HF-B (パワーアンプ用スタンド) 外形：W404xD480xH130mm, 重量 7kg	
		税込価格 101,200 円 (92,000 円 + 税)	
	2 段	HF-2 (ハイエンドラック 2 段) 外形：W645xD561xH540mm 内形：W645xD561xH305mm (* 柱部を除く最小部は W553xD472mm) 重量 34kg	
		税込価格 264,000 円 (240,000 円 + 税)	税込価格 316,800 円 (288,000 円 + 税)
	3 段	HF-3 (ハイエンドラック 3 段) 外形：W645xD561xH775mm 内形：W645xD561xH305/205/205mm (* 柱部を除く最小部は W553xD472mm) 重量 48kg	
		税込価格 363,000 円 (330,000 円 + 税)	税込価格 440,000 円 (400,000 円 + 税)
	4 段	HF-4 (ハイエンドラック 4 段) 外形：W645xD561xH1010mm 内形：W645xD561xH305/205/205mm (* 柱部を除く最小部は W553xD472mm) 重量 66kg	
		税込価格 495,000 円 (450,000 円 + 税)	税込価格 594,000 円 (540,000 円 + 税)

solidsteel



Solidsteel社について

イタリア中部、アドリア海に面した風光明媚な歴史ある街、ペスカーラ。

他の街同様、少年たちはみんなサッカーに夢中です。1960年代、家族経営の「コンティ」社は、同じくイタリアはボローニャにある有名なオートバイメーカー、ドゥカティのサイレンサー製造などを請け負う金属加工の会社でした。その頃、後にSolidsteelを興すことになる音楽とメカが大好きなモレーノ・コンティ少年は、家業を手伝いながら覚えた金属加工技術を活かして、趣味のオーディオに没頭してレコードを楽しんでいました。

ところが、1980年代に差し掛かる頃になると、欧州全体が不況に見舞われる中で会社は徐々に縮小を余儀なくされてゆきます。状況が悪化する中、この頃には成長してすでに会社を引っ張る立場になっていたモレーノは一大決心をします。「オーディオのための画期的な機材をつくろう！」

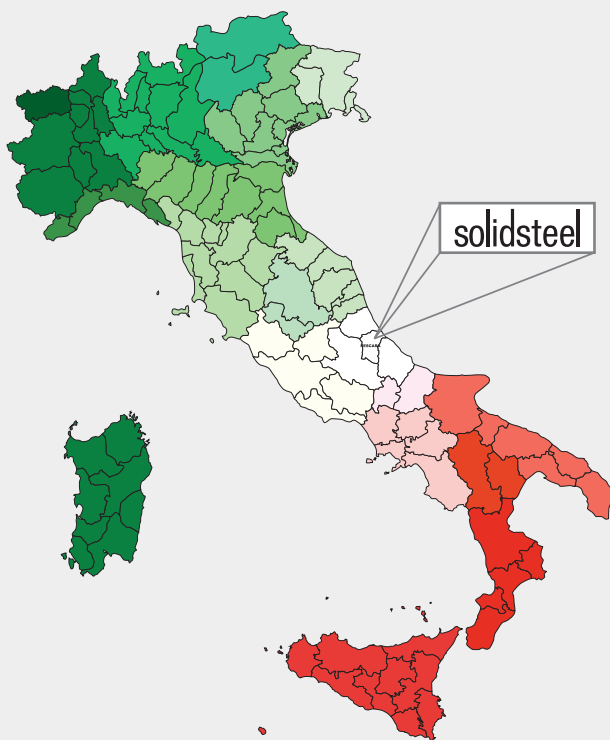
今から30年前当時、オーディオ用アクセサリを専門とするメーカーは、イタリア国内には皆無、まだまだ世界的にも珍しかった時代のことです。

2年あまりの試行錯誤を経た後、1990年、満を持してSolidsteelブランドがスタート。

コンティ社の持つ金属加工の技術を活かした、堅牢さと美しさを兼ね備えたオーディオラックやスピーカースタンドを発売すると、程なくして、世界各国で評判になりました。



Moreno Conti
(1954-2013)



そして新時代へ

初期の金属のフレームの溶接を中心としたシンプルな構造の製品は、現在もSSシリーズスピーカースタンドに脈々と受け継がれていることからわかるように、音質も堅牢さも何ら申し分ありません。しかし、オーディオコンポーネントは、アップグレードや引っ越しなどにより入れ替わっていく宿命を持っています。このため、ラックについては長期間愛用してもらうには、溶接で固定されたラックでは柔軟性に乏しい……。

その問題に気づいていたモレーノは、2006年、モジュール構造のハイパスバイクシリーズラックを発表。ここで再びブレイクし、業界内での世界的地位を確固たるものにしました。

順風満帆に思えましたが、2013年4月、モレーノはまだ50代という若さで心臓発作により突然他界してしまいます。精神的支柱を失ってしまった会社を、当時若干20代の二人の息子、ガエターノとマンフレディが継承することになりました。

それから8年。

父と同様、音楽が大好きな彼らが、さまざまな苦難を乗り越えながら、変わらぬ品質でブランドへの信頼を守りつづけています。

現在は社名も「Solidsteel MC Group」に変え(MCはモレーノ・コンティのイニシャル)、昨年ついに創業30周年を迎えました。

これを機に、地元のサッカーチーム、セリエB「デルフィーノ・ペスカーラ1936」の公式スポンサーに名乗りを上げるなど、伝統技術を活かしつつ、若い感性を結集し、Solidsteelは未来へ向けてさらなるチャレンジを続けています。

solidsteel



³⁰
solidsteel

MADE IN ITALY SINCE 1990

オーディオ用ラック・スタンド製品カタログ 2022年10月

日本輸入総代理店 ベッドフォードサウンド

echo@bedfordsound.com | www.bedfordsound.com

tel. 050-5809-8074 | fax. 072-344-5067

製品情報



フェイスブック



インスタグラム

